

## 平成 22 年度知床五湖登録引率者登録試験の実施経過と今後の予定

[経過]

- 10 月 14 日 **第 1 回知床五湖登録引率者審査部会開催**  
以下の項目について討議
- ・試験のねらい ー知識・技術の習熟度の確認。
  - ・試験方法 ー筆記及び実地の 2 段階審査とする。
  - ・試験の対象 ー知床五湖実験引率者 26 名を対象とする。
  - ・事前説明会 ー任意参加の説明会を実施する。
  - ・試験運営方法 ー当部会の構成員等で運営する。
- 10 月 19 日 **第 2 回知床五湖登録引率者審査部会開催**  
以下の項目について討議
- ・事前説明会の実施内容
  - ・試験項目、問題作成方法
- ー筆記試験では、「基本ルール」、「ヒグマの生態」、「知床五湖の地理」、「クマスプレー・無線機」の 4 項目
- ー実地試験では、「遭遇回避」、「遭遇時の対応」、「無線技術」のほか、「事前説明（食品の持ち込み対応含む）」を盛り込む
- ー問題作成については、部会で出された原案・意見を元に事務局、知床財団で作成する。
- ・合格ラインの設定 ー筆記試験 9 割、実地試験 8 割とする。
- 10 月 29 日 **第 15 回知床五湖の利用のあり方協議会**  
知床五湖登録引率者審査部会の討議内容を報告
- 11 月 2 日 知床五湖登録引率者審査部会より知床五湖実験引率者 26 名宛に案内
- 11 月 4 日～10 日 登録試験受験者募集期間
- 11 月 7 日 登録試験説明会を知床世界遺産センターにて実施  
参加者 25 名
- 11 月 15,16 日 筆記試験実施（3 回に分けて実施）  
会場：知床世界遺産センターレクチャー室、会議室  
試験問題：「基本ルール」、「ヒグマの生態」、「知床五湖の地理」、「クマスプレー・無線機」の 4 項目の筆記試験、30 点満点・27 点以上合格
- 11 月 15 日午後 5:30～ 受験者 18 名  
11 月 16 日午後 2:00～ 受験者 6 名

11 月 16 日午後 5:30～ 受験者 2 名－合計 26 名

11 月 18 日 筆記試験合否結果を受験者に通知及び実地試験案内  
受験者 26 名筆記試験合格

11 月 29 日,12 月 1 日

実地試験実施（2 日間に分けて実施）

実施場所：知床五湖地上歩道（歩道入口～二湖畔）

審査方法：検定員 2 名、ビジター役 4 名を引率する模擬ツアー（片道 20 分程度）を実施し、「事前説明」、「遭遇回避」、「遭遇時対応」、「無線技術」について検定員及び補助検定員（無線技術の一部評価、2 名配置）による審査を行う。33 点満点、27 点以上合格。

11 月 29 日 受験者 13 名

12 月 1 日 受験者 13 名－合計 26 名

12 月 3 日 検定員/補助検定員への採点表の最終確認実施

12 月 9 日 **第 2 回知床五湖登録引率者審査部会**

合否最終確認

**受験者 26 名中 25 名が合格、1 名不合格**

審査部会で確認後、各受験者に合否通知

[今後]

12 月 22 日 **第 16 回知床五湖の利用のあり方協議会**

知床五湖登録引率者審査部会より登録試験の実施結果について報告し、知床五湖利用調整地区利用適正化計画第 6 に規定する「利用調整地区内においてヒグマへ対処する技術を有する者」として登録する。

ヒグマ活動期の予約システム（Web 版）が改修され次第、リストに掲載する。